2026 年度 4 月生
博士後期課程 正科生
募集要項

星槎大学大学院
教育学研究科教育学専攻(博士後期課程)

星槎大学大学院について

本学は、教育学研究科（博士後期課程、修士課程）、教育実践研究科の 2 つの研究科（3 つの課程）で構成しています。以下の内容を確認した上で、出願してください。

教育学研究科　教育学専攻（博士後期課程）【通信制】

星槎大学大学院は、建学の精神に則り、教育の高度な学術研究および教育の課題解決に資する実践研究を通じて、教育の各分野・領域にかかわり次世代に繋げうる専門的知識・技能を培い、その卓越した能力を発揮することにより、教育における課題解決と新しい教育環境の創出をもって、共生社会の進展に貢献できる人材を養成していくことを目的とする。

特に博士後期課程では、本大学院の目的に則り、教育を通じて共生社会を実現するべく、新たに発生する高度な広範な教育課題の解決のために実践に根ざした研究を自律的に遂行できる教育実践者や、次代の教育実践者を大学等の教育機関で養成する教育者・研究者の育成を目的とする。

●取得できる学位　　博士（教育）

■募集人員・日程

教育学研究科　教育学専攻（博士後期課程）

	第 1 回	第 2 回	備考
募集人員	5 名	若干名	
出願期間	2025 年 10 月 4 日（土）～ 10 月 10 日（金）	2026 年 1 月 24 日（土）～ 1 月 30 日（金）	各種証明書等の郵送等での送付は消印有効、出願フォーム（Google フォーム）からの送付は、最終日の 17 時まで。
課題提示日 （論述審査）	2025 年 10 月 15 日（水）	2026 年 2 月 4 日（水）	詳細は「出願・入試の詳細」を参照。
試験日 （面接審査）	2025 年 11 月 15 日（土） ～ 11 月 16 日（日）	2026 年 3 月 7 日（土）～ 3 月 8 日（日）	
合格発表	2025 年 11 月 19 日（水）	2026 年 3 月 11 日（水）	

■各種指定様式について

出願書類のうち本学指定の様式については、本学ホームページ上に掲載していますので、ご自身でダウンロードの上、使用してください。
https://gred.seisa.ac.jp/doctor/opencampus/

■研究指導教員について

出願書類：研究計画書（様式 5）に記入する研究指導を希望する教員について、本学ホームページを参照し、教員 1 名（原則）を記入してください。（原則として、出願する前に、研究指導を希望する教員と個別相談を行ってください。面談の日程調整にあたっては、原則、出願期間開始日の 1 ヶ月前までに星槎大学大学院入学相談窓口（問い合わせ先は本書類の末尾に記載）にお申し出ください。）
https://gred.seisa.ac.jp/doctor/profile/

■試験会場

面接審査は Zoom で実施します。自宅等からインターネット回線を通じて受験してください。なお、接

続に不安がある場合はあらかじめ大学院事務局にご相談ください。接続先は、出願が受理され、論述審査の解答が提出された後に、出願書類に記載されたメールアドレスへ送付します。

■費用等

教育学研究科　教育学専攻（博士後期課程）				
		納入時期	金額	備考
選考料		出願前	30,000 円	
学費	入学金	手続期間	150,000 円	入学年度のみ。
	施設設備費		100,000 円（年額）	
	授業料		600,000 円（年額）	分割納入可能。

振込先　口座名　みずほ銀行川崎支店　普通口座　1586068
名義人　学校法人国際学園（ガッコウホウジン　コクサイガクエン）

※入学時及び在学中に学費の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。
※いずれの費用の納入も上記振込先へお願いします。
※教材は、入学後にご自身で購入していただきます。
※学費納入後、入学を辞退する場合は本学で別途定めた期日までにお申し出ください。入学金を差し引いた学費を返金します。なお、手数料として 1,000 円かかりますのでご了承ください。

■分割納入について

本学では授業料を分納することが可能です。それぞれの分納回数に合わせて事務手数料が異なりますので、ご注意ください。

※入学金、施設設備費は分納対象外です。入学手続き期間にお振込みが必要です。

申込方法：分納を希望される場合は、必ず手続期間中に学納金分納申請書を提出してください。分納申請書は合格発表時に通知されるメールをご確認ください。

回数	納入時期	事務手数料
２分納	①入学手続き期間　②９月	1,000 円 （年額）
８分納	①５月　②６月　③７月　④８月　⑤９月　⑥１０月 ⑦１１月　⑧１２月	2,000 円 （年額）

■受験時の合理的配慮について

障がいを有する受験生の方へは、受験時の合理的配慮および入学後の修学について事前に相談をおこなっています。出願締切日の１ヶ月前までを目途に、大学院入試係に連絡し、相談希望の申し出をしてください。合理的配慮を希望する際は、専門医の診断書等の提出が必要となる場合がありますので、相談時にご確認ください。

■個別相談について

本学では入学をご検討されている方を対象に、教職員との個別相談（オンライン）を実施しています。大学院進学へむけて不安なこと、出願手続きや入学後のイメージ（学修や研究など）に関することなどお

気軽にご相談いただけます。平日夜間や土日も実施していますので、詳細は本学ホームページをご確認ください。
※無料・要予約

■個人情報の管理・取り扱い

本学では、入学志願書等などから提供される個人情報については、第三者に提供することはありません。また、個人情報の取り扱いについては個人情報の保護に関する法律、その他法令等を遵守し、星槎大学プライバシーポリシーに基づき、厳正に取り扱います。

出願・入試の詳細

教育学研究科　教育学専攻（博士後期課程）

	第 1 回	第 2 回	備考
募集人員	5 名	若干名	
出願期間	2025 年 10 月 4 日（土）～ 10 月 10 日（金）	2026 年 1 月 24 日（土）～ 1 月 30 日（金）	各種証明書等の郵送等での送付は消印有効、出願フォーム（Google フォーム）からの送付は、最終日の 17 時まで。
課題提示日 （論述審査）	2025 年 10 月 15 日（水）	2026 年 2 月 4 日（水）	詳細は「出願・入試の詳細」を参照。
試験日 （面接審査）	2025 年 11 月 15 日（土） ～ 11 月 16 日（日）	2026 年 3 月 7 日（土）～3 月 8 日（日）	
合格発表	2025 年 11 月 19 日（水）	2026 年 3 月 11 日（水）	

以下の項目をよくご確認のうえ、出願してください。

１．出願資格

以下のいずれかの要件を満たしていること

ア）修士の学位、または、それに相当する専門職学位を有する者、及び取得見込みの者

イ）外国において、アに準ずる学位を授与された者

ウ）外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、アに準ずる学位を授与された者

エ）我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、アに準ずる学位を授与された者

オ）国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

カ）大学を卒業し、または外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者

キ）本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学前年度 3 月 31 日時点で 24 歳以上の者

※上記のうち、カ）およびキ）に該当する方は、出願期間開始の場合は 1 か月前までに、出願資格審査に必要な書類を提出し、書類審査を行います。出願許可証が届いたら、それを出願書類と共に出願をします。詳しくは、「入試に関するお問い合わせ」へご連絡ください。

２．出願書類

様式は本学ホームページからダウンロードしたデータを必ず使用してください。

様式とともに「書類の書き方」（書類の書き方の説明書）も参照してください。

下表の①～⑧、⑩、⑪は提出必須の書類です。⑨は任意提出、⑫は該当者のみ提出必須です。

(1) 出願フォーム（Google フォーム）による提出の書類

出願期間内に本学ホームページの出願フォーム（Google フォーム）よりご提出ください。

必要書類	様式	特記事項
①入学志願書	様式 1	・「書類の書き方」を参照
②履歴書	様式 2	・「書類の書き方」を参照
③職務および社会的活動説明書	様式 3	・「書類の書き方」を参照
④志望理由書	様式 4	・「書類の書き方」を参照
⑤研究計画書	様式 5	・「書類の書き方」を参照
⑥選考料の受領書	－	
⑦顔写真データ	－	・出願者本人であることを証明できる顔写真データが必要です。〇出願３か月以内に撮影（無帽、上半身正面、背景無地）の鮮明なカラー写真 〇データ形式：「JPEG/PNG」 〇データサイズ：100KB 以上、1MB 以下
⑧修士論文又はそれに相当する論文およびその要旨	－	・論文、要旨ともに 1 部提出してください。 ・要旨は 1,600 字以内でまとめてください。
⑨⑧以外の主要な研究業績	－	・任意提出です。 ・提出の場合は、3 点以内とします。

(2) 郵送による提出が必要な書類

出願期間内に「出願の流れ」に記載の【提出先】へ郵送でご提出ください。

必要書類	様式	特記事項
⑩最終出身学校の成績証明書	－	・証明日より 6 ヶ月以内の発行のもの ・コピー提出不可 ・原則として修士課程か専門職学位課程の成績証明書をご提出ください。 ・出願資格カ）の方は最終学校のものをご提出ください。 ・出願資格キ）の方は個別の出願資格審査時に提出しているため、再提出は不要です。
⑪出願資格に関する証明書	－	・証明日より 6 ヶ月以内の発行のもの ・コピー提出不可 ・出願資格ア）～オ）の方は、修了（見込）証明書または学位授与証明書を提出してください。 ・出願資格カ）またはキ）の方は、本学が発行する出願資格を証明する書類を提出してください。
⑫改姓・改名を証明する書類 （住民票の写し等）	－	・各証明書に記載の氏名と現在の氏名が異なる場合にのみ提出が必要です。 ・発行日より 6 ヶ月以内のもの ・コピー提出不可

３．出願上の注意事項

（１）出願書類に不足がないよう、十分ご注意ください。
（２）原則として、出願する前に、研究指導を希望する教員と個別相談を行ってください。面談の日程調整にあたっては、原則、出願期間開始日の１ヶ月前までに星槎大学大学院入学相談窓口（問い合わせ先は本書類の末尾に記載）にお申し出ください。
（３）出願書類の記入にあたっては別紙「書類の書き方」を参照しながら、本学ホームページからダウンロードした指定の様式を用いて文章作成ソフト（word）で作成してください。
（４）出願書類に記入する氏名及び生年月日等は、住民票または登録原票記載事項証明書の記載事項と一致させてください。
（５）出願後、記入内容の変更はできません。出願書類及び入学手続き書類に虚偽の記載があった場合は、入学を取り消すこともあります。
（６）出願書類および選考料はすべて、いかなる場合においても一切返却いたしません。コピーのご要望にもお応えしかねますので、必要な場合はあらかじめコピーを取ってからご出願ください。
（７）出願の際は、郵送による提出書類は必ず配達記録が残る書留等で送付してください。
（８）海外在住者も入学可能です。ただし、以下の点にご注意ください。
・本学からの全ての送付物（郵便・宅配便等）の宛先は、日本国内のみです。
・スクーリング時間等は日本時間のみでの実施です。
・海外在住の場合、本学で実施する学事行事（国内のみ）に参加する必要があります。
・外国籍もしくは日本語を母語としない方は、スクーリングや事務連絡等はすべて日本語で行いますので、理解するにあたり支障のない日本語能力（N１相当）が必要です。
・外国籍の方は、在学に支障のない在留資格が必要です。日本在住の場合は在留資格を証明する資料も提出してください。
※本大学院（通信制課程）では在留資格は取得できません。詳細は、ご自身で出入国在留管理庁へお問い合わせください。

４．選考方法および試験に関する案内

選考は、書類審査、論述審査（専門科目、語学）、及び面接審査により行います。

（１）面接審査の日時はメールにて通知します。
（２）論述審査（専門科目）では、教育学あるいは教育実践に関する専門知識と論理的思考力、論述能力を問うことを目的とします。出願期間終了後にメール送付され、期日までに回答を提出します。
（３）論述審査（語学）は、英語のみ（ただし、英語を母語とする場合は別途指示）とします。語学は、基礎的な読解力を見るものとします。出願期間終了後にメール送付され、期日までに解答を提出します。
（４）書類審査及び面接審査は、出願書類等をもとに、アドミッション・ポリシーに基づき、本研究科への入学の適性を審査します。

受験上の注意事項
・面接審査は、Zoom を使用しますので、パソコンの使用を推奨します。
・カメラは、上半身が映り、顔が近づきすぎないように、位置を定めてください。マイクやスピーカーは、スムーズな会話ができるように定めてください。
・指定された時間までに指定された接続先へ接続してください。
・面接審査の Zoom 表示名は「受験番号＋フルネーム」としてください。
・面接審査中の途中退室は認めません。
・受験場所は、安定した通信環境を確保した上、自宅（審査中に第三者が立ち入らない環境）等で受験してください。他施設で受験する場合、その施設の通信環境はご自身で確認してください。本学では受験場所の紹介、斡旋等は行いません。

５．合格発表

試験の結果は出願書類に記載されたメールアドレスへ通知します。入学に関する書類のリンクが明示され

ますので、案内に沿って、入学手続きを行ってください。

※このメールをもって通知とします。
※合格発表前に、合否の照会は一切応じません。

	第 1 回	第 2 回
合格発表	2025 年 11 月 19 日（水）	2026 年 3 月 11 日（水）

６．入学手続き

合格が通知されたメールに記載されている内容を確認の上、必要書類を入手し、手続きを行ってください。
以下の手続期間内に行われない場合には合格を取り消すことがありますのでご注意ください。

	第 1 回	第 2 回
手続期間	2025 年 11 月 19 日（水）～ 11 月 26 日（水）	2026 年 3 月 11 日（水）～ 3 月 18 日（水）

出願の流れ

出願準備	以下の 1～4 について、出願の準備を行ってください。 1、出願書類の書式をダウンロード、すべての書式に記入 2、各種証明書の準備 3、選考料の支払い 4、Gmail を作成、もしくは既にお持ちのメールアドレスで Google アカウントを作成 ※Google アカウントは、出願および論述審査の提出に必要です。 ※出願・入試の詳細を参照してください。

出願	以下の通り、「出願フォーム（Google フォーム）」および「郵送」でそれぞれ必要書類を提出してください。
	1　記入した出願書類を Word ファイルから PDF ファイルに変換してください。 2　顔写真データを準備してください。 3　必ず本学ホームページにある出願フォーム（Google フォーム）から提出してください。 4　下部の「出願・入試の詳細」の「郵送による提出が必要な書類」に記載の書類を下部【提出先】へ必ず配達記録が残る書留等で送付してください。 ※証明書は発行機関からのデジタル発行も受付けます。その場合の送付先は、<info_gr@seisa.ac.jp>とします。 ＜顔写真について＞ ・出願者本人であることを証明できる顔写真データが必要です。〇出願３か月以内に撮影（無帽、上半身正面、背景無地）の鮮明なカラー写真 〇データ形式：「JPEG/PNG」 〇データサイズ：100KB 以上、1MB 以下 【提出先】 星槎大学大学院事務局　入試係（横浜キャンパス） 〒231-0021 神奈川県横浜市中区日本大通 11 横浜情報文化センター5F

出願完了	下部の「審査から入学手続きまでの流れ」をご確認ください。

審査から入学手続きまでの流れ

論述審査	・論述審査の課題を出願書類に記載されたメールアドレスへ送付します。届き次第、取り組んでください。 ・面接審査に向けた接続テスト（希望者のみ）の案内も合わせて送付します。 ・必ず受信確認の返信をしてください。
↓	
論述審査解答の提出	・必ず指定された方法で提出してください。 ・期限を過ぎての提出は無効です。
↓	
面接審査の案内	・面接審査の日時、接続先等を出願書類に記載されたメールアドレスへ送付します。 ・必ず受信確認の返信をしてください。
↓	
面接審査	・Zoom で実施します。 ・指定された時間までに接続してください。
↓	
合格発表	・出願書類に記載されたメールアドレスへ送付します。 ・郵送での通知は行いません。 ・合格発表前の問い合わせについては一切受け付けません。
↓	
入学手続き	・通知されたメールから必要書類を確認の上、手続きを行ってください。

教育学研究科　教育学専攻（博士後期課程）

設置の趣旨	星槎大学大学院は、建学の精神に則り、教育の高度な学術研究および教育の課題解決に資する実践研究を通じて、教育の各分野・領域にかかわり次世代に繋げうる専門的知識・技能を培い、その卓越した能力を発揮することにより、教育における課題解決と新しい教育環境の創出をもって、共生社会の進展に貢献できる人材を養成していくことを目的とする。 特に博士後期課程では、本大学院の目的に則り、教育を通じて共生社会を実現するべく、新たに発生する高度な広範な教育課題の解決のために実践に根ざした研究を自律的に遂行できる教育実践者や、次代の教育実践者を大学等の教育機関で養成する教育者・研究者の育成を目的とする。
アドミッション・ポリシー 入学者受け入れの方針	博士後期課程では、教育を通じて共生社会を実現するべく、新たに発生する高度な教育課題を解決するために実践に根ざした研究を自律的に遂行できる教育実践者や、次代の教育実践者を大学等で養成するような教育者・研究者の育成を目的とします。その際、対象となる人材には、初中等教育の学校教員、教育養成課程を中心とした高等教育の教員、看護医療人材養成を担う教員・教育担当者などを広く教育に関わる者が含まれますが、いずれに関しても、理論のみの研究を行う者ではなく、実務・実践にも携われるような者の養成を目指しています。そこで、次のような意欲と能力を持った学生を広く受け入れます。 １）自身の現場における教育での課題解決に向けて、実践と理論を往還しつつ研究を遂行する意欲を有する者 ２）具体的事象に関して抽象的・普遍的な視点も交えて考察する素養、ならびに、実践に根差した理論を構築するための論理的思考力を有する者 ３）自身の現場に関して、学問としての教育学以外での、必要な専門知識・経験を持つ者 ４）研究により生まれた知見を教育の現場での実践的な問題解決に活用し、研究成果を現場の改善へとつなぐ役割を積極的に担い、情報発信をしていく意欲を持つ者
カリキュラム・ポリシー 教育課程編成・実施の方針	本研究科博士後期課程には、修士課程・専門職学位課程の両方からの入学者、学内出身者・学外出身者の両方など、多様な出身の学生が入学してくることが想定されています。しかし、実践と理論の往還を目指す本博士後期課程の特性から、いずれの学生の場合でも、現場を持ち、あるいは現場経験があり、現場での課題意識があることは共通すると考えられます。また、それぞれが自身のフィールドを持ち、専門知識を持つことが前提での研究が展開されることも共通と考えられます。 このことを踏まえて、ディプロマ・ポリシーに掲げる要件を達成するために、本研究科博士後期課程の教育課程の編成では、課題意識からの研究ができるよう、研究指導科目群をその中核に据えていきます。研究指導科目群はいずれも必修としています。 専門科目群においては、ディプロマ・ポリシーに掲げた 4 つの方針に沿って研究者としての基盤を固めるための必修科目をおいています。さらに、選択必修科目において実践の深化の観点、俯瞰的視野の涵養の観点から科目群を置いています。 次に、自律的に研究を遂行する能力を涵養し、実践から一般化し、他の現場でも応用可能な理論を導く能力を涵養するため、自身の依拠するフィールドに関わる研究能力を強化する基盤科目群を置いています。基盤科目群からは自身に適した分野の科目を 1 科目以上選択必修としています。 また、情報発信力をつけるために、研究発表会や、博士論文審査および合格後での公開発表会を活用していきます。

	以上の観点から、本研究科博士後期課程の教育課程に関わって、カリキュラム・ポリシーには 4 つの柱があります。 １）自律的に研究を遂行する能力を涵養するため、コースワークにおいて研究指導科目群を中心に据える。 ２）教育に関して実践と理論を往還した研究が行えるよう、専門科目群に共通の土台となる必修科目を置き、実践の深化の観点、俯瞰的視野の涵養の観点で、各養成人材像別に必要な資質を身につけるための選択必修科目を置く。 ３）実践に根差した研究・教育を行う能力をつけ、実践から応用可能な理論を導くため、研究手法とその理論的背景を学ぶ基盤科目群を配置する。 ４）情報発信力を涵養し、段階的に博士号取得へ向かわせるために研究発表会や博士論文審査の際の公開発表会を利用する。
ディプロマ・ポリシー 学位授与の方針	共生の理念のもと、実践の深い問題意識に裏打ちされた高い専門性を持ち自律的に研究を遂行できる教育・研究の実践者を養成する目的から、博士論文、それに付随する単位修得、学会活動や論文発表等の業績によって、以下の要件をすべて満たす者に対して、博士（教育）の学位を授与します。 １）自身の専門分野の知識を活かしつつ、教育に関する実践と理論を往還して自律的に研究を遂行する能力を持つこと。 ２）教育の現場における課題を本質的問いとして示し、実践から応用可能な理論を導く能力を持つこと。 ３）自身の専門分野の教育について、個人から社会システムまでを含むような包括的な視点で俯瞰できる能力を持つこと。 ４）実践を基にした研究から生まれた知見を生かし、教育の現場での実践的な問題解決を行うとともに、現場の改善へとつなぐ役割を積極的に担い、研究成果の情報発信をしていく能力を持つこと。

入試に関するお問い合わせ

星槎大学大学院事務局　博士後期課程入試係

〒231-0021
神奈川県横浜市中区日本大通 11 番地
横浜情報文化センター5F

URL　https://gred.seisa.ac.jp/
MAIL　info_gr@seisa.ac.jp

SEISA 星槎大学大学院